

(様式 1-3)

二本松市生活拠点形成事業計画 生活拠点形成事業等個票

平成 27 年 7 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	8	事業名	災害公営住宅生活サポート施設整備事業(油井)	事業番号	◆A-1-2-2
交付団体	福島県		事業実施主体(直接/間接)	福島県(直接)	
総交付対象事業費	139,122(千円)		全体事業費	139,122(千円)	
事業概要					
<p>原子力災害により避難を余儀なくされている災害公営住宅入居者等の生活をサポートするための施設を整備する。</p> <p>【整備概要】</p> <p>整備箇所：二本松市油井字根柄山地区内 整備内容：高齢者サポートセンター(躯体部分)を整備</p> <p>『福島県復興計画(第2次)』</p> <p>取組名：生活再建支援プロジェクト【復興公営住宅整備】 取組内容：避難町村の意向を十分に確認しながら、県営住宅を含む様々な整備方法について検討中</p>					
居住制限者の避難の状況との関係					
<p>居住制限者向けの災害公営住宅に入居する高齢者等の生活をサポートするため、医療、福祉の体制整備を行う必要がある。</p> <p>そこで、災害公営住宅を中心とした生活拠点である油井地区に高齢者サポートセンターを整備する。</p>					
※避難者支援事業等である場合には以下の欄に記載。					
関連する基幹事業					
事業番号	A-1-2				
事業名	災害公営住宅整備事業(油井)				
交付団体	福島県				
基幹事業との関連性					
<p>災害公営住宅入居者には高齢者等、医療・福祉のケアが必要な世帯が多く、入居者や周辺避難者に安心かつ快適に過ごしていただくために、災害公営住宅とあわせて、高齢者サポートセンターを整備する必要がある。</p>					